

2026年5月20日

株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 殿

会社名 富士急行株式会社

代表者の

役職氏名 代表取締役社長 堀内 光一郎

(コード:9010、プライム市場)

問合せ先 常務取締役常務執行役員

社長室長兼企画部長兼 CLTV 推進室

担当兼総務部担当兼人事部担当兼宣

伝部担当 堀内 基光

(TEL 0555-22-7112 )

### 当社株式に係る保有状況報告書

2026年3月31日時点の当社株式の保有者から、別添のとおり保有状況報告書の提出がありましたので報告いたします。

当社は、提出した保有状況報告書について、東証が公衆縦覧に供することに同意いたします。

# 保有状況報告書

2026年 4月 22日

富士急行株式会社 (9010)

取締役社長 堀内 光一郎 様

保有者の名称 日本生命保険相互会社 

代表者の役職・氏名 代表取締役 朝日 智司

事務上の連絡先(役職・氏名) 澁谷 憲司

事務上の連絡先(電話番号) 03-5533-9292

下記のとおり、2026年 3月 31日時点で、純投資等の目的で保有する貴社株式につき、ご報告いたします。なお、当社は、貴社が、有価証券上場規程等の規定に従い、本保有状況報告書を株式会社東京証券取引所(以下「東証」という。)に提出すること及び東証が本保有状況報告書を公衆縦覧に供することに同意いたします。

## 記

### 1. 保有株券の数

5,276,598株

### 2. 発行会社との関係等

| 項目                 | 無 | 有(その概要をご記載ください)            |
|--------------------|---|----------------------------|
| 株式の相互保有            | ○ |                            |
| 人的関係(役職員の兼任、出身役員等) |   | 当社の取締役が発行会社の社外取締役を兼任しています。 |
| 取引関係               |   | 一般的な保険取引が存在します。            |

<特記事項>(関係が有の場合、当該関係が純投資等の目的に影響を与えないと考える理由をご記載ください)

発行会社が2025年6月26日に公表したコーポレートガバナンスに関する報告書に記載の理由(4.備考参照)から、2021年6月より当社の取締役が発行会社の社外取締役を兼任しております。また、上記の保険取引は株式の保有に基づくものではなく、当該取引が当社の保険料等収入に占める割合も僅少です。なお、当社の統合報告書において、当社が保有する株式の保有目的を記載しているほか、当社が2005年8月15日に提出した、当時の株券等の大量保有の状況の開示に関する内閣府令に基づく変更報告書に記載しているとおり、株式の保有目的は純投資(収益性を投資判断の基準とする投資)であり、当該取締役が発行会社の社外取締役を兼任する以前から純投資目的における株式売買を行っております。

### 3. 最近5年間における純投資等の目的での売買実績(直近5件)

| 売買年月日      | 売買の数量  | 売又は買の別 | 市場内外取引の別(市場外の場合はその内容) |
|------------|--------|--------|-----------------------|
| 2021年9月10日 | 4,000株 | 売      | 市場内                   |
| 2021年9月9日  | 6,000株 | 売      | 市場内                   |
| 2021年9月8日  | 6,000株 | 売      | 市場内                   |
| 2021年9月7日  | 6,000株 | 売      | 市場内                   |
| 2021年9月6日  | 6,000株 | 売      | 市場内                   |

#### 4. 備考

「同氏は、日本生命保険相互会社において代表取締役会長を現任されており、企業経営の豊富な経験を有しておられることから、同氏が培ってきた専門的な経営経験を活かし、当社の業務執行を行う経営陣とは異なる独立した客観的視点に立って、経営全般に対する確かな助言をいただくことにより、経営体制がさらに強化できるものと判断し、社外取締役として選任しております。同氏と当社経営陣の間には、著しい影響を及ぼし得るような関係はなく、一般株主との利益相反が生じるおそれはないものと判断し、独立役員に指定しております。」

(発行会社のコーポレートガバナンスに関する報告書より抜粋)

以 上